

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和元年8月 評価実施

(2) 評価の方法

本市教育員会事務局において事後評価を実施し、市ホームページ上で公表を行う

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、おおむね計画どおりに実施することができた。
特に耐震化事業により、児童・生徒が一日の大半を過ごす場所であり災害発生時の応急的な避難場所としての役割を果たすことが求められている学校施設の耐震性を確保し、安全・安心な教育環境の提供を行った。
また、危険建物についても取壊しを完了し、安全を確保した。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化が著しく構造上危険な状態にあった福島小学校の校舎及び福島中学校の校舎並びに屋内運動場の改築を実施し、老朽化対策を行った。

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

福島小学校の校舎及び福島中学校の校舎並びに屋内運動場の改築事業を完了した。なお、校舎及び屋内運動場の完成後は危険建物である旧校舎等の取壊しを実施し、安全を確保して事業を完了した。

また、調川中学校の屋内運動場及び今福中学校の校舎にかかる耐震補強事業を完了した。

以上の事業完了により域内における学校施設の耐震化率が向上した。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

調川中学校屋内運動場及び今福中学校校舎にかかる耐震化事業に合わせて整備を行い、経年により生じた建物の損耗や低下した機能を回復することで教育環境が向上した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

福島小学校及び福島中学校の旧校舎及び屋体については取壊しを完了した。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況